

キャラクター名
赤座 夢真(あかざ ゆま)

プレイヤー名

シンドローム	エンジェルハイロウ		ワークス	UGNチルドレンA	カヴァー	中学生
	エンジェルハイロウ					
オプション			年齢	14歳	性別	女性
覚醒	感染	衝動	解放	初期侵食率	32 %	
出自	資産家	経験	実験体	邂逅	保護者	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	24
肉体	0	1	0			1	行動値	14
感覚	6	0	0			6	(非装備時)	14
精神	2	0	0			2	戦闘移動	19
社会	0	0	1			1	全力移動	38

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	2		射撃			RC	4		交渉		
回避	1		知覚			意志			調達	2	
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
コネ:要人への貸し	
思い出の一品	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイム	消費
対抗種	P	N		
第一位階<セラフィム>	P 尊敬	N 劣等感		
主	P 幸福感	N 恐怖		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 6 残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
光芒の疾走	1	1	マイナ	至近	自身	自動		
効果: 戦闘移動(離脱可、封鎖無視)								
主の恩恵	5	2	マイナ	至近	自身	自動		
効果: 判定ガス+LVd								
光の手	★	2	M/R			RC		
効果: 感覚で判定								
破壊の光	3	2	Xジャー	視界	範囲(選択)	RC		
効果: 攻撃力+2の射撃攻撃、1シールドLV回、同インゲージ不可								
コンセントレイト:エンジェルハイロウ	2	2	Xジャー			RC		
効果: C値-LV(下限値7)								
雑踏の王	★		Xジャー	至近	自身	自動		
効果: 周囲の動きを把握、予測								
天使の絵の具	★		Xジャー	視界	範囲(選択)	自動		
効果: 映像を大気中に投影する								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

「主の教えに従う私は正しい、私が仮に間違っていたとしても主は正しい。主の教えに従えば良い。決して間違えない」という思考が心の根元にある。PLとしては将来的に「神」は信じるけどすべてを委ねるのは間違っていて、最終的な決断は個々人の判断によって決めるべき。もし自分の判断で教えに背き、間違えたとしても、懺悔すれば「神」はそれを赦してくださる……という柔軟な思考ができる方向に育てていきたい感じ

宗教法人 神のひかり
 教義: 迷いなき信仰心と清い奉仕心で終末の日を超え、真実の世界へ至る
 内容: 「神の子」と同一になるため、信者は名前を捨てる。孤児たちを集めて教育し、感情を消去することで迷いのない信仰心を身につけさせたのち、10歳の「聖選の日」に肉体的、精神的苦痛を与える事で強制的に覚醒させ「神の子」とさせることを目的とする。大人の信者はこの神の子と合一し、終末を生き延びることを祈る。選ばれなかった子供は悪魔(ジャーム)になるので、処分する。優秀な「神の子」は光と闇を扱えるが、そうでないものは雷や炎など「神が違わずもの」を扱えるものになるらしい。夢真の「神の子の力」は良いもの(光)だが、覚醒直後は悪いもの(感情)がまだ残っており、「神の御心に寄り添うため」という理由で投薬や電気刺激等の人体実験や拷問に近い行為によって感情を消された。最終的に施設自体はUGNによって解体され、法人は消滅したが、宗教自体は悪い教えを伝えていたわけではないので残っている。UGNでの保護と再教育によって感情をわずかに取り戻したが、まだまだ希薄。対抗種は実験のときの生命的な危機に瀕するたびに因子に身を侵されていて、因子に飲み込まれないようにと身を守るために覚醒したもののらしく、意図して覚醒させたものではなかったが、その能力に気づいた彼らは好都合と捉え、施設に敵対する者や逃げ出そうとする者へ差し向け、処分する役にさせていた。彼女自身は対抗種の獲得について「主は『他者を傷つけることはよい行いではなく、それに対する代償を負って然るべき(ただし禁じてはいない)』と仰りたいのだろう」と考えている。

「聖選」の内容と真実: ジャームとなってしまった法人トップの人物(オルクス/ソラリス)の因子が組み込まれたナイフで、手のひらから甲まで貫通するように刺す。さらに培養した微生物(因子と特殊な化学物質を含んでいる)を飲み込ませ、思考の制御を試みるのと同時に内外から大量にレネゲイドウイルスを送り込んで